

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 彩光苑

目標達成計画書

作成日: 平成 23 年 04 月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	自己 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	7	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者、家族、ホームというトライアングルの関係は、利用者の重度化が進む中では、特に重要で、家族の理解と協力が不可欠であり、そのための関係強化をしていく。	年に数回、家族交流会などを開催し、家族と職員、家族と家族が、話し合える機会を作り、信頼と協力関係の構築を図り、利用者がいつまでも安心して暮らせる環境を確立していく。	12ヶ月
2		職員の質の向上と質の確保	利用者の高齢化と重度化により、一人ひとりに対する介護時間が増加し、職員にかかる負担が増えていくので、職員一人ひとりの介護に関する技術力の向上と、やる気を起こしてもらい工夫をしていく。	内外の研修を職員に交代で参加してもらい、介護サービスに関するレベルアップと、職員一人ひとりの責任感、意識改革等に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。